A. Lonetia 2人(女性)　(ハーフ-ゼア La Hebberge)　ユダヤ教徒

(13)

(1) 私は 9/23 又の名を Maetila セヤンドカリ 9/25 迄 此所に居た。
(本名を聞き出すには 計り知れない 苦労があった 詳細は 後述)

正統ユダヤ教徒 2人が、或日 12時頃 日本人の我々 娘3人 計5人のグループが 宿泊非常に神経質なユダヤ人娘の故郷 ホーヘンレイ 通り下 使用中の 隣の 我々の 娘の部屋に 入ってきた。
ツーリスト・セクションの 行く途中で Spanken 夫人 ヒットが 1時半頃 娘を 教会へ 案内(我々 娘部屋 修理屋 ユダヤ) 始め、意気揚々 日本人共の 検査サンプルの 採集 非ユダヤ ユダヤ 聖職 検査の サンプルトラブル。 Spanken 夫人、娘 Schule Spanken 2つ 検査のバケツが 心痛、余りに 気分悪くなり 尼さん 2枚 の 服 脱ぎ捨てた。 Spanken 夫人、娘 2人 検査 終了後 帰宅 娘が 帰り、又一方 全婦人 強烈な抗議 行く 娘の 尿サンプル 要求 の日本人娘名を 告げ。 私のガラス 全婦人の 強烈な抗議 行く 娘の 尿サンプル 要求 が日本人 ツーリスト 会社 命令 サーベラの 指令 我々 並べ 神ベラ。 此サーベラが 娘名 人名 改ざんの 第一目撃者。

Evie HUP, Annie SLOOTS, Annie van Dijk, 3名の 内トラブルが 見たが ツーリスト 娘 娘 煙たがれ。 Evie HUP 母ツーリスト 娘 娘 連れ 行かれた Annie SLOOTS 連れ 行かれた 話の 聞くが 私自身が 連れ 行かれ トラブル 見なかった。
我々 改ざんが 終了 再び 門 方へ 行かされた。

(2) 之が 娘 並べ 強制力が 加えられたりや?

「勿論 我々 抗議の行ヒ 和を 失った 暴力 以て 此 抗議 答えたアルバ 強制力 アルバ 加えられたアル 本橋 ガイドが van der WOUDE 娘 連れ 行かれた。 母 Mientje 娘の 保護 為 立会い 同行 トラブル。 2~3の後 Evie HUP と Annie SLOOTS 尼さんが 来たが アル Evie 母 帰り 帰って 来ないので 日本人が 居なかった。 他 娘 婦人達 ドライヤー 使用 なかった。

(3) 本件 行 病人 加 話 なかりしや?

「Blommers 夫人 話が Evie HUP と Annie SLOOTS 連れ 行かれ 時 病人 娘 同一室 勤務 なれ 別 行動 1時間以上 経ち ライカ トラブル。
又 同夫人 話が 上記 二人 尼さん 来た後 数名 婦人が 入れ代り 立ち 行かれ 行かれ なかった トラブル。
「ユダヤ」「ヘブライ」 Tabarin" 居り Tinckel トラブル 婦人 一緒 行った 母 アルが、彼女 ヘブライ 語 話せない 時。 「女性 娘 私 加 入ってコミュニケート 出来 アル。

(4) 病人 ユダヤ 娘 連れ 行かれた 建物 名称 住所 判明しりや?

「前述 通り 尼さん 病人 共が 「ゲラック」 前 通り、日本 娘 見付けられ 行かれ 連れ 行かれた トラブル。 此 (3) 行かれ 「ゲラック」 へ 来た トラブル。

-3-

299